

第2回 東谷小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成24年1月11日(水)

午後7時～9時

場 所：プラザ・ひがしたに

参加人数：13名



1 グループワーク

第1回目に行った地域課題や資源の洗い出しの結果を踏まえ、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》 田中さん、釜本さん、片峰さん、前西さん、片岡さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 子どもを預けるところがない 子育て世代が多い中、子育て支援の取り組みがまだ不十分 子どもの遊び場(ボール遊び)がない グラウンドが無い 	子育て支援
<ul style="list-style-type: none"> 買い物に行ける交通手段が欲しい 	交通対策
<ul style="list-style-type: none"> 今後高齢化がさらに進行するため、高齢者支援の取り組みを充実させるべき 自治会での高齢化の問題 高齢者で集う場所が少ない 	高齢者支援
<ul style="list-style-type: none"> まちなみが暗い 坂があるので(年を取ったら)大変 高齢化が進み、他へ移転してしまうのでは 道路が狭くて危険 旧集落を中心に公共施設(道路等)が未整備、対策が必要 駅のバリアフリー化(各駅にエレベーターを) 山下駅前広場の整備、バリアフリー対策 	都市基盤
<ul style="list-style-type: none"> 自治会活動への参加率が低い 住民同士のふれあいが少ない 自治会活動の参加者が片寄る 自治会未加入対策が必要 子ども会への入会が少ない 	自治会等の活性化
<ul style="list-style-type: none"> 災害があったらどこに逃げたらいいのか、分からない 	防災
<ul style="list-style-type: none"> 猪、鹿、アライグマによる被害で困っている 豊かな自然環境をもっと大切に思う啓発と取り組み 歴史的山城を活用できていない 	自然環境の保全、創造
<ul style="list-style-type: none"> 犬のフンで苦情がある 田んぼの周りでの犬猫のマナー 	環境美化

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の仲間を増やしたい ・ 活動の後継者を作れない ・ 東谷全体での連携が不足している 	地域活動の活性化

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 一庫ダムの紅葉 ・ 一庫ダム ・ 黒川のエドヒガンザクラ ・ 日本一の里山、黒川 ・ 旧山下道ハイキングロード ・ オオムラサキ ・ 大路次川、初谷川の清流 	豊かな自然環境(里山、里池、水)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山下城跡 ・ 各地の青面金剛 ・ えびす神社での広報 ・ 城山神社での行事 ・ 郷土館 	歴史的資源

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿
子どもの健全育成	子ども達が安心して遊べる安全なまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの声が聞こえるまち、安心して遊べるまち ・ 子どもの安全見守り隊の活動で、安全なまち ・ 仕事をしていても安心して子どもが預けられる ・ 児童館のようなものがあるとよい ・ 子どもの遊ぶ場所がない、小学校グラウンドの有効活用
地域活動の活性化	みんなが絆で結ばれた東谷のまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 誰とでも顔を合わすと挨拶をするまち ・ 隣と仲良く暮らすために挨拶のできるまち ・ 体育祭など、東谷が1つになれるイベントができる ・ 地域交流がまだまだ少ない、自治会員の増加により地域の絆もよくなる ・ 自治会参加率が高く、共通の話題が持てるまち ・ すべての住民が仲間意識を感じられるまち
高齢者の福祉	高齢者が安心して生き生きと暮らせるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りがゆったり安心して暮らせるまち ・ 住みやすいまち(安心して) ・ 独り暮らしになっても話ができる場所 ・ 高齢化が進み、だんじり巡行が大変である
自然環境	豊かな自然にはぐくまれた暮らし <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな自然環境を守り育てていきたい ・ 自然に恵まれている(里山) ・ 緑豊かで空気がオイシイまち ・ 自然が感じられる、田んぼ・山・川の再発見 ・ 緑の多いまち(公園など) ・ 城山の活用に、地権者と話し合いが必要

テーマ	ありたい姿
都市基盤の整備	<p>交通弱者をはじめ、全ての住民にとって安心、安全なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路、公園、駅前広場が整備されているまち ・ バリアフリーのまちにしていきたい ・ 道路幅も広く、安全なまち ・ 交通対策(バス等) ・ 駅前の活性化、国道 173 号まで、道路整備



《B班》 萩原さん、植田さん、石川さん、鈴鹿さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり暮らしでも福祉に相談しない ・ 地域内での高齢者の見守り ・ 心の病気の方をどのように支えたらよいのか分からない 	もっと福祉を
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊び場がない ・ スポーツ活動するためのグラウンド不足 ・ 大きな公園がない ・ 小体育館が欲しい ・ 子ども達が自由に遊べる公園、広場がない 	広場・遊び場
<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い世代が住めない地域が多い ・ 少子化が心配 ・ 高齢化に伴う空き家 	若い人も高齢者も住みにくい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 頼りになる医療機関がない ・ 川西病院を支えたい 	医療がおそまつ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業以外の産業なし 	地域おこし
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山下駅前が未整備(車と人、商店の車) ・ 173号線の交通量が多く、危険 ・ 道が狭い(救急車が入れない) ・ 風水害に強い町にしたい ・ 街路樹がなく殺風景 ・ 自然はあっても活用していない 	まちづくり(ハード面)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物に不便 ・ スーパーが2つしかない ・ 高齢者の交通手段がない 	将来は買い物難民

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 自治会の清掃の参加人数が少ない コミュニティの活動拠点が狭い 地域が広く自治会も多いため、まとまりにくい 地域が広いので、交流しにくい 住民が自治会やコミュニティに関心がない 若い人たちは自治会に入らない 	みんな無関心
<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流が出来ていない 	世代間交流

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 自然が豊富 星がきれい 一庫大路次川の流れ(市立川西病院あたり) 大阪と比べ、気温が4~5 低い(夏は嬉しい、冬は最悪) 一庫ダムの風景 ホタルが飛んでいる 里山があること 農業している家も多いこと 	自然が豊富
<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ活動が活発 地域で頑張っている人が沢山いる 中学生がおぼこい 子どもが多いこと 	いい人がいっぱい
<ul style="list-style-type: none"> 郷土館 大阪まで40分 古いお寺や神社 	いい場所

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿
子どもの笑顔があるまち	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が健やかに育つまち 小学校に地域の人が気さくに入れるまち 保育所の充実 子どもが大人に育ててもらえるまち 子育て忘れておしゃべりできる喫茶店 広場のあるまち

テーマ	ありたい姿
大人の笑顔があるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配食システムの整備 ・ 独居老人の安心、安全 ・ 複数の医療機関があるまち ・ 障がいのある人が働く場のあるまち ・ ひとり暮らしの方の支援を具体的に考えたい ・ 誰かが見てくれるシステムが必要(安否のお知らせ) ・ 介護を通じて顔見知りと雇用を産むまち ・ 高齢者と若い人との話し合い ・ 地域主体の福祉センターがあるまち ・ まちの住み易さの人的側面(助け合い) ・ 能勢電以外の交通手段 ・ 買い物の交通手段 ・ 歳をとっても買い物に困らない ・ 学校、公民館、銀行などがコンパクトにある
東谷独立宣言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域が運営する大衆食堂があるまち(地産地消) ・ 地域が運営する交通システムを創る ・ 地域の人が運営する農業法人があるまち ・ 会社人から社会人に脱皮できるまち ・ 地域通貨で地域興し
東谷ブランドを創って 全国に光り輝く!!	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高架下休耕田の利用(ドッグラン) ・ 新住民(引越をしてきた人)が自然と知っている ・ 地域に親水、木陰のベンチ ・ 田んぼや畑で遊べるまち ・ 初谷川をもっときれいにして遊べるように ・ 初谷川で釣魚りが出来る ・ 散歩コースを紹介したい ・ お寺、神社の緑の空間を利用 ・ 里山を本当に大切にする(企業に利用させない) ・ 地産地消をコンセプトにインターネットで全国発信する ・ 黒川に宿泊施設を作って、星を見る ・ 黒川の黒豆を全国発信して、篠山に行かせない ・ 星とホテルで集落ブランドを作る ・ 黒川に1年中遊べる特区を作る ・ 用途地域を住民目線で見直す ・ 田畑を持って無くても、耕せるように



《C班》熊手さん、見家さん、前原さん、西村さん

【地域の課題】

地域の課題	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 道幅が狭くて危険 駐車場がない 	交通
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が絶対多数を占めており、将来が心配 人口が少なく、高齢化も進んでいる 	高齢化
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが遊ぶ公園がない(学校しかない) 野外での遊び場が不足 中学生や高校生くらいの子どもの山手駅でたむろしている 体育施設が不足している 	青少年の育成
<ul style="list-style-type: none"> 道が暗い 	防犯
<ul style="list-style-type: none"> 住民の中で、昔からの人と新しい人の交流をどうすればよいか 昔からの住民と、若い人の意見が離れすぎている PTAと地域の間壁がある 絆が薄い、無関心 笑顔が少ない 自治会の連携が取りにくい マンション、アパートの増加で人のつながりが少なくなった 問題、課題などを先送りにする傾向がある 仕事を持つ親が増え、地域での連携を取りづらい 目立つと役が当たる 目立つのがいやな人が多い 自治会加入者の減少 活動参加者の減少と役員の負担拡大(偏り) 20～30代の地域活動参加への加入者不足 口は出すが参加しない 行政依存体質 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> 観光資源が活用されていない 県立一庫公園の認知度が低い 	その他

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 緑が多く、山が近く、自然環境は良い 一庫ダムの風景 桜や紅葉のすばらしい風景(一庫ダム) 黒川の里山 鳴尾ゴルフ場横の林と川(緑が豊か) エドヒガン(山桜) 夏の夜、クーラーなしで寝られる(冷気が入る) 日本一の里山 	自然環境
<ul style="list-style-type: none"> 市民体育祭での自治会の団結 自治会数が多い 児童数の多い小学校 	活力
<ul style="list-style-type: none"> 原木しいたけ 栗の栽培 おいしい黒川産米 	特産品
<ul style="list-style-type: none"> 神社が多い 旧黒川小学校(明治37年築造、兵庫県重要景観形成建築物) 菊炭 	伝統・文化
<ul style="list-style-type: none"> 能勢電鉄が地域の重要交通として充実 	その他

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿
	<p>新旧住民が一体となった仲の良いまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新旧住民が仲良くできるまちづくり ・ 自治会活動や消防団活動も開かれている ・ 自治会加入率 100% ・ コミュニティ活動へのもっと多数の参加 ・ イベントに動員なしで、多数参加してほしい ・ 地域がうまくまとまっている ・ リーダーや核になる人とそれを助ける人がたくさんいる ・ いろんな能力を持った人をうまく生かしていくことが大切 ・ 自治会だけでなく、子ども会、老人会など様々な人が地域に必要
子どもの遊び場の充実	<p>自然の中で子どもがどこでも遊べるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが田んぼや空地で遊べる ・ 自然が多く裏山には森がある、子どもが遊べる ・ 子どもと親が安全に遊べる広場があるまち ・ 自然を道具とした遊びができる場所づくり ・ ボールで遊べる大きな公園があったらいい ・ 水遊びができる水辺があればいい
自然や伝統の保存と活用	<p>自然や伝統を次世代に伝えるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里山のある暮らしを守る ・ 郷土館などの施設を活用してイベントなどをする ・ 伝統をうまく残し、守っていく ・ 子どもが里山で遊べるイベントをする
マナーの良い街であり続ける	<p>住む人の心のきれいなまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不法投棄のないまち ・ 住んでいる人のマナー(環境)がよい ・ 今ポイ捨てが少ないまちを守っていく
	<p>地域で子育てのできるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつがある暮らし ・ 子ども達や子どもの親も見守り隊に挨拶 ・ 子どもを地域の方に育てていただけるまち(親の力だけでなく) ・ 児童数が多いのは地域の宝 ・ 地域の人が子どもを叱れる地域 <p>「アカンもんはアカン」と言えるまち</p>
道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路整備のできたまち



【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カフェのぞみ(火・水・金、プラザひがしたに、住民) ・ 介護者の集い(月1回、プラザひがしたに、福祉委員) ・ 障がい者の集い(月1回、プラザひがしたに、福祉委員) ・ ふれあいもちつき大会(1月、分館駐車場、自治会) ・ 三世代交流会(年1回、小学校、住民) ・ 子ども会と老人会の交流(年1回、自治会館、こども会、老人会) ・ ふれあいカフェ(週3回) ・ 中学校、高校のプラスバンド ・ 幼稚園の地域交流 ・ 福祉と青少年の連携 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平野神社(春・夏・秋・冬祭り) ・ 夏祭りの伝統 ・ みんなの祭り(見野) ・ 黒川里山まつり(年1回、10月 or 11月) ・ 山下下財のだんじり ・ 納涼祭(年1回、小学校、東谷コミュニティ) ・ 稲荷法会 ・ とんど祭り(1月15日) ・ 地藏盆 ・ 体育祭(毎年10月、旧黒川小学校) ・ 文化祭り(毎年10月、旧黒川小学校) ・ 東谷市民体育祭(年1回、東谷小学校、コミュニティ・体育委員) 	<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会 ・ クリスマス会 ・ 子ども安全みまもり隊(毎日、通学路、みまもり隊員) ・ 子育て支援の人形劇(東谷公民館) ・ 子育てサポート(月3回) ・ 少年野球活動(土・日、東谷小学校、有志) ・ 市民体育祭 ・ 青少年声掛け運動 ・ 里山体験学習(市内小学校16校4年生) ・ 夏休みのプール開放(夏、東谷小学校プール、体育推進委員)
<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ほっと・笑」(月1回、民生・自治会役員・福祉委員) ・ 老人会集会(年2回) ・ 配食サービス(月～金、東谷地域、ボランティア) ・ 高齢者サロン(月3回) ・ 独り暮らし高齢者の団体のサポート ・ ふれあいサロン 	<p>地域活動</p>	
<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯パトロール(不定期、東谷地区、防犯委員) ・ 防犯訓練が活発 ・ 犯罪が少ない 	<p>地域の美化・緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会の4公園清掃 ・ 老人会の共同墓、公民館清掃(年2回) ・ 薬師堂の清掃(毎日、地域) ・ クリーンアップ大作戦 ・ 一庫ダムハイキングゴミ拾い ・ 河川清掃(年2回程度) ・ ダリヤ公園の奉仕活動 ・ 資源リサイクル活動(毎月第4木曜日) ・ 歩道側に花木の植栽 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会ニュース(2ヶ月に1回、各戸配布、自治会広報) ・ 自治会交流委員会(毎月、自治会館) ・ 一庫マラソン ・ 地域活性化まちづくり推進活動(H18年6月～) ・ 東谷市民ゴルフ大会(年2回)

2 各班の発表概要

A 班

- ・ 5つのありたい姿を考えた。子どもが安心して遊べるような環境、高齢者が安心して暮らせること、豊かな自然をいかしたまちづくり、すべての住民にとって安心安全なまち、というようなことを念頭においてつくった。
- ・ 東谷が絆を強くしてなんとか一つになれば、という想いも共有した。



B 班

- ・ 今ある空間を広場等として活用し、大人も子どもも集えるような地域にしたい。
- ・ 東谷は、星とホテルのある、美しい地域。みんなが一緒に手を取り合って東谷小地域を活性化し、川西市の一地域というのではなく、「東谷」というブランドを確立して独立宣言をするような、そんな気概で地域づくりを進めたいという話になった。



C 班

- ・ 新旧住民が溶け込み合っているのが、この地域の素晴らしいところ。そういう意味で、「新旧住民が一体となった仲の良いまち」とした。また、豊かな自然を活かして、子どもが自然の中で遊べるようにという想いも共有した。
- ・ 地域全体で子どもを見守り、またお互いマナーよく気持ちよく生活できるような温かな地域にしていきたいという想いをこめて、「『アカンもんはアカン』と言えるまち」というありたい姿に表現した。



3 おわりに

- ・ 次回は、2月11日(土)19時から開催する。